

2023-2024 年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度 RI 会長
ゴードン R. マッキナリー

第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎(紋別港 RC)

Rotary



THE ROTARY CLUB OF NAYORO
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2023 ~ 2024 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2023.8.1(火)
第 5 回例会
通算第 3,073 回

第 65 代会長：藤田 健 慈
副 会 長：有 田 昭 宗
幹 事：湯 川 孝 一
編集責任者：クラブ会報委員会
編 集 担 当：奥 田 一 巳

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ

会員増強・新クラブ結成推進月間

本日のプログラム

会員卓話(喜多 美仁 プログラム委員長)

次回の予告

8 月 8 日(火) RI2500 地区ガバナー公式訪問

前回例会の記録 2023.7.25(火) 夜間例会

- 齊 唱 それでこそロータリー
- 司 会 水間 健詞 SAA
- ビジター なし
- ゲ ス ト なし
- メ ニ ュ 煮込みうどん
- 出 席
会員 54 名 出席 28 名 出席率 51.9%
- 出席率訂正
前週 63% 前々週 64.8%
- 欠 席 者 26 名
有田、和泉、梅野、岡本、奥山、小野寺、笠原、片平、上枝、
木内、桑原、駒津、白木、鈴木、中島、長久、野田、野村、
東野、真鍋、三津橋、村上、吉田(次)、吉田(肇)、若沢、和田
各会員
- 出席規定免除 0 名 内出席者 0 名
- メークアップ報告
7 月 18 日 岡本、竹内、蓮宗、松前、水間
各会員(名寄 RAC)
- ニコニコ BOX
 - ◎誕生祝い間に合わなくてごめんなさい 藤田会長、湯川幹事
 - ◎大野会長杯取り切り戦優勝しました 竹内会員
 - ◎委員会年間活動計画発表無事終わりました 奥田委員長、山田委員長
 - ◎ちょっと良いこと 2 つありました 松前会員
 - ◎ちょっと良いこと 大野会員、池田会員

■会長挨拶及び報告 藤田 健慈 会長

暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
今日はもうすぐやってくる「土用の丑の日」、「鰻」に
についてのお話をしたいと思います。

私の子どもの頃は鰻など食べたこともなく、全く縁が
無い食べ物だったのですが、最近は何にしたり、食べた
いと思う日々が多くなりました。私が始めて美味しい
と思って食べた鰻は、まだ 20 代の頃、東京の会社の上
司に奢っていただいた新橋の地下街の専門店で、当時で
も 5,000 円以上する鰻重の「松」でした。どうして奢っ
てもらったかは忘れましたが、鰻の味は覚えています。
とにかく匂いと良い、味と良い忘れがたい思い出です。

夏土用に鰻を食べるという習慣は、江戸時代中期頃か
らの話で、夏土用は 1 年の中で最も暑さが厳しい時期に
当たり、この暑さを乗り切りため古くから体に良いもの
を食べる習慣があり、特に「う」の付く食べ物を食べ
ると夏負けしない」と言われていたようで、梅干しや夏
が旬のウリ科の野菜(胡瓜=きゅうり・南瓜=かぼちゃ・
西瓜=すいか等)が食べられていたようです。

鰻は冬が旬であるため、夏場には売れずに困っていた
鰻屋が平賀源内に相談したところ、「本日丑の日」の貼り
紙を店頭に掲げることをアドバイスしました。早速実行
したところ、その鰻屋は大繁盛し、他の鰻屋もそれを見
て真似するようになって、「土用の丑の日」に「鰻」を
食べる風習が定着したというものです。

しかし、道民はあまり鰻を食べないと言われていま
す。たぶんその理由としては、そもそも北海道では鰻が獲
れない等が考えられますが、統計を見てみると、鰻の蒲焼
消費量 1 人当たり(金額ベース)、1 位/静岡県 4,541
円、2 位/京都府 4,227 円。北海道は 44 位 1,364 円だ
そうです。

最近では北海道も暑くなってきています。現在は物流
も良くなってきて、食べられる所も多くなってきました
是非、藤花の「うな重」を食べて、今年の夏を乗り切
りましょう。本日もよろしくお祈りします

■幹事報告

湯川 孝一 幹事

理事会報告（7月25日(火)開催）

- 8月8日(火)の「ガバナー公式訪問」について。
 - 16時…………… 会長・幹事懇談会
 - 16時45分… 記念撮影（チャペルにて）
 - 17時…………… 意見交換会
 - 18時…………… ガバナー公式訪問
 - ・ガバナー公式訪問のドレスコードは、スーツ、ネクタイ着用です。
 - ・FAXとメールにて、集合時間を含めた詳細を記載したご案内（出欠確認）を送らせていただきます。
- 会員候補者の推薦を受けている1名につきまして、会員増強委員会から報告を受け、7月7日(金)の「第3回持ち回り理事役員会」にて、審議の結果、入会の承認がされました。会員皆様へハガキで入会の是非の確認をさせていただいています。7日以内に異議の申し立てがなければ、会費納入をもって会員となります。結果が決まり次第、ご報告させていただきます。

幹事報告

- 7月23日(日)に「米山記念奨学会セミナー/ロータリー財団セミナー」が紋別で開催されました。私、湯川幹事が出席して参りました。
- 「名寄岩間生誕110周年記念親睦パーティー」が、8月4日(金)18時30分から、グランドホテル藤花にて開催されます。チケット希望の方は、私、湯川幹事までお知らせください。

■RC夜の例会よもやま話①「職業奉仕とは？」

ロータリー情報委員会 長谷川 良雄 委員長

職業奉仕とは、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることです。



■委員会・その他報告

ゴルフ同好会 山田 康彦 会員

7月9日(日)「第1回藤田会長杯 兼大野会長杯切り切り戦」の優勝者である竹内 利行 会員に、優勝トロフィーが大野前会長より授与されます。おめでとうございます。



出席委員会 池田 幸司 委員長

北海道2500ロータリーEクラブのメイクアップの仕方を、例会会場の後方に紙資料が6部置いてあります。多忙などでメイクアップの出来ないメンバーの皆様はご活用ください。

また、池田出席委員長に声をかけていただければ、いつでもスマホでも出来るので、メイクアップの仕方をお教えします。

プログラム委員会 喜多 美仁 委員長

夜間例会において会員の話を聞く機会を作り、自己紹介、仕事、趣味、現在取り組まれていることをざっくばらんに話を聞くことを、会報には掲載しない方向で進めます。

夜間例会



2023-2024 年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度 RI 会長
ゴードン R. マッキナリー

第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎(紋別港 RC)

Rotary



THE ROTARY CLUB OF NAYORO
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2023 ~ 2024 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2023.8.8(火)
第 6 回例会
通算第 3,074 回

第 65 代会長：藤田 健 慈
副 会 長：有 田 昭 宗
幹 事：湯 川 孝 一
編集責任者：クラブ会報委員会
編 集 担 当：奥 田 一 巳

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ 会員増強・新クラブ結成推進月間

本日のプログラム RI2500 地区ガバナー公式訪問

次回の予告 8月15日(火) 休会日 8月22日(火) 第1回クラブフォーラム(会員増強選考担当)

前回例会の記録 2023.8.1(火) 会員卓話(喜多 美仁 プログラム委員長)

□斉 唱 国歌、奉仕の理想

□司 会 水間 健詞 SAA

□ビジター なし

□ゲ ス ト なし

□メ ニ ュ ー 麻婆豆腐

□出 席

会員 54 名 出席 30 名 出席率 55.6%

□出席率訂正

前週 59.3% 前々週 63%

□欠 席 者 24 名

和泉、奥山、小野寺、笠原、片平、上枝、木内、桑原、
坂田、白木、鈴木、高橋(伸)、寺澤、中島、長久、
野田、野村、東野、松前、真鍋、村上、吉田(次)、
吉田(肇)、和田 各会員

□出席規定免除 0 名 内出席者 0 名

□メークアップ報告

7月25日 梅野、岡本、三津橋、若沢
各会員(名寄 RAC)

□誕生祝い

奥山(7日)、和田(16日)、和泉(29日)、
長久(29日) 各会員

□健康バッジ

稲場(32年)、奥田(12年)、岡本(10年)、
水間(4年)、山田(4年) 各会員

□ニコニコ BOX

◎健康バッジ(32年)

稲葉会員

◎健康バッジ(12年)

奥田会員

◎健康バッジ(10年)

岡本会員

◎健康バッジ(4年)

水間会員、山田会員

◎先日古希を迎えました

駒津会員

◎来週公式訪問よろしくお願ひします

藤田会長

◎次週ガバナー公式訪問例会、メンバーの皆様
出席よろしくお願ひします 池田会員

■会長挨拶及び報告 藤田 健慈 会長

8月は「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。新しいメンバーを招くためのご協力を願ひします。

さて、今日は8月1日、切れの良い日なので今日は何の日なのか調べてみました。「水の日」は、平成26年当時の国土庁(現国土交通省)が一年で8月が一番水の利用量が多い時期であることから水資源のありがたみを考える日。「花火の日」は、名寄も30日に花火大会がありましたが、戦時中禁止されていた花火が昭和23年の8月1日解禁された日。後は、語呂合わせでパインの日(パ8イン1)、麻雀の日(パ8イ1牌)。日本呼吸器学会の定めた肺の日・呼吸の日(ハ8イ)。呼吸器疾患についての予防等の啓蒙の日。

そして、名寄にもよく来ていただいている有森裕子さんは、1992年バルセロナオリンピックで最後6kmの死闘を繰り広げて惜しくも8秒差で2位。日本人女子マラソンで初のメダル獲得をした日が8月1日であります。オリンピック女子陸上800m銀メダルを取った人見絹枝さんに次ぐ、64年ぶりのオリンピックメダル獲得でした。有



左から、山田会員、水間会員、岡本会員、奥田会員、稲場会員

森さんは高校生で初めて陸上を初め、学生時代は補欠ばかりの時代を過ごしましたが、諦めないと言う不屈の精神で勝ち取ったメダルだと言われています。1996年アトランタオリンピックでも、数々の負傷を乗り越えて銅メダルを獲得。メダルの色は銅かもしれませんが、自分は全力で頑張った「初めて自分で自分を褒めたい」と涙ながらに語った姿は感動を呼びました。現在は障がい者のスポーツを支援するスペシャルオリンピックス日本の理事長を就任後、障がい者と共にスポーツを楽しむユニファイドスポーツ@アンバサダーや、カンボジアのスポーツ振興の財団ハートオブゴールドの理事長等をなされ、今なお活躍されています。今年の冬には、スペシャルオリンピックス日本冬季大会が名寄で行われる予定で、有森さんも駆けつけていただける予定です。諦めない心、私たちもいつまでも持ち続けたいと思いますね。

8月1日にちなんだお話をさせていただきました。

■幹事報告 湯川 孝一 幹事

1. 新入会員について。はがき発送後7日以内に反対、異議がございませんでしたので1名を会員とする事になりました。
 - ・佐々木徳暁(のりあき)様
北海道電力ネットワーク(株) 名寄ネットワークセンター長
2. 8月8日(火)の「ガバナー公式訪問」について。
 - 16時……… 会長・幹事懇談会
 - 17時……… 意見交換会
 - 17時45分 記念撮影(チャペルにて)
 - 18時……… ガバナー公式訪問例会
 - ・ガバナー公式訪問のドレスコードは、スーツ、ネクタイ着用です。
2. 「名寄岩関生誕110周年記念親睦パーティー」が、8月4日(金)18時30分から、グランドホテル藤花にて開催されます。チケット希望の方は、私、湯川幹事までお知らせください。
3. 枝幸RCより活動計画書が届いています。

■会員卓話

プログラム委員会 喜多 美仁 委員長

入会してから2回ほど卓話でお話をさせていただきましたが浮世絵の話とか、上海万博の話などで仕事の話をしておりませんでした。そこで今回は改めて自己紹介を交えながら会社についてお話をさせていただきます。



昭和12年、父は曙出身の農家の次男として生まれました。曾祖父は愛媛出身と聞いたことがあります。

父は学校卒業後、印刷会社に入社。印刷機も動かしましたが主に営業で外回りをしていました。

昭和38年、私が生まれる2年程前に創業。後から理由を聞くと自分の車を買いたかったとのこと。景気が上向いて仕事も沢山あったので独立をすれば車を買えた時代でした。

昭和40年に私が誕生。昭和46年頃今の工場を建築。近所の大工さんが集まって作っていたので記憶に残っています。なぜあの場所にあの建物を作ったのか？後から聞くと祖母からの「自宅より高くしてはいけない。自宅より前に出してはいけない」との謎のルールに従って建てられたことがわかりました。これが後に問題にもなりますが、結果的に助けられることになります。

スタート時の印刷機は活版印刷機といって円

会員卓話について

- 今年度空いている通常例会は15回。8名ほどお願いする予定
- 卓話の時間。昼食後、例会終了13:30時間厳守
 - ・幹事報告、委員会報告で3分、ニコニコBOXで2分くらいと考えると20分~25分で終了できる内容で
 - ・長くなりそうな場合は、時間を前倒しします。S.A.A.もしくはプログラム委員長まで
- プロジェクターを使用する場合は、事前にご連絡ください。
 - ・幹事またはプログラム委員長まで
- 配付資料がある場合
 - ・受付にて配付

プログラム委員長 会員卓話

- 事業紹介と自己紹介
 - ・有限会社喜多印刷所
 - ・昭和38年 父が今の場所に創業
木箱に活字を拾って名刺、ハガキの印刷を開始
 - ・昭和46年頃 今の工場を建築
 - ・小学、中学、高校時代まで名寄で過ごす。



盤にインクを載せる手作業の機械が1台。木箱に活字を拾ったものをセットして1枚1枚名刺、ハガキの印刷を行っていました。

壁に立てかけられた棚に活字がビッシリ並んでいて、それを木箱に調整しながら拾っていく様子はまさに職人技で、子ども心に面白いと思った記憶があります。

子どもの頃はプラモデルが流行っていて、お店で買ってきてはよく作っていましたが、ある時、電子ブロックというおもちゃを買ってもらい、電子回路を組み合わせることでラジオやブザー、水位計などいろいろなものができるのでこれが面白くて回路に興味を持つようになりました。中学生の時にパソコンが欲しくて、新聞配達で溜めたお金でNECのPC8001という初期の家庭向けパソコンを当時17万円ほどで買いました。それからパソコン雑誌に載っているゲームのプログラム(16進数)を片っ端から徹夜で打ち込む毎日。当時はカセットテープに記録する方式で時間がかかり大変でした。

その頃宇宙が好きだったので天文同好会に入り、木原天文台の木原先生のところによく遊びに行きましたが、木原先生も同じ時期に同じパソコンを買って、よくプログラムの話をしてくれました。ある時、「ようやく軌道計算のプログラムを打ち込んだよ」とプリントアウトしたものを嬉しそうに見せてくれたこともありました。

そんな感じで中学高校時代は勉強もせずに友人たちと集まってはゲーム三昧の日々。高校は理系クラスに進学し、エンジニアの響きに憧れて、北海道は出たいけど海も山もあるところがいいという動機で、金沢にある大学へ進学。大学時代の4年間、授業以外はバイクでのツーリングといろいろなアルバイトをして過ごしました。

就職活動をどうしようかと考えていたときに、友人が精密機器メーカーへ会社見学に行くという事で一緒について行くことに。当時最先端で世に出ていないものを研究開発していて、レーザーディスクのような円盤に記録する装置。今のCDなど最先端の技術に驚きました。医療機器では世界シェアの7割、上場企業なのに学閥がないということで入社したいと思い、入社試験を受け無事合格。

100人以上が入社したのでどこに配属されるのか心配でしたが希望通り最先端の少数精鋭のプロジェクトチームに配属されました。今のデジタルカメラの前身のものを開発する部署で、ドイツでの展示会に向けて試行錯誤を繰り返していました。何が大変かというと他社の特許に引っかからずに他者より良いものを開発する必要

があるため、特許を調べるのが大変でした。

自分は、新入社員ということで電源周りの電子回路を担当していたので、子どもの頃のプラモデル作りが役に立ちました。いつも残業で帰りは遅かったんですが、寮の管理人さんが北海道出身の方でよくしてくれました。学閥がないということでしたが、最先端部署だからかT大、K大と優秀な人たちばかり。ここにいてもいいのかという思いと途中で辞めるのは申し訳ないという気持ちもありましたが、知り合いから誘われるがままに転職をして、その後はシステムエンジニアに。

企業の研修やコンサルをしている会社に転職して仕事を覚え、保険、銀行、証券などの金融機関を中心にSEとしてしばらく仕事をしていました。当時はまだ磁気テープに記録をしていて、テストは休日の深夜になるため仮眠室に泊まり込みで休みなく仕事をしていました。月の残業時間は150時間を超えていたと思います。

親からの呼び戻しもあって29歳の時に名寄に戻って来てまず驚いたのが、まるで時間が止まったかのように当時と変わらない会社の様子でした。従業員は今の3倍の20人くらいいて、製本は手作業。なかなか仕事が終わらないので、毎日のように出前の夕食を頼んでは残業の日々でした。

変わったのは、和文タイプライターが導入され活字を手で拾う必要がなくなったことと活字の代わりにガラスの文字盤を使う写植機が導入されたこと。その頃新しくでてきた組版専用のコンピューターも導入していて、併用しながら作業をしていました。タイプライターも写植機も文字盤から1文字ずつ拾っていくのは同じです。どちらも書体毎に文字盤が必要になりますが、タイプライターは活字のためサイズ毎に文字盤が必要になり場所を取って大変でした。

インターネットも始まったばかりで回線が遅く高額な料金がかかる時代、印刷のことは全くわからなかったので、専門誌を買ったり展示会で情報を集めたりと日々勉強の毎日。

会社に入ってまず最初に手がけたのが、組版作業をパソコンでできないか?ということ。当時はパソコンで使える組版用のソフトもなかったのでワープロソフトを試してみましたがバランスよく作ることができません。プリンターの解像度も低く、いわゆる文字がガタガタなので、社長からは写植機でないとダメということでパソコンは資料づくりや事務処理で使うことに。

写植機は文字が綺麗ですが問題があって、画面がないため暗室で印画紙を現像するまで目で確

認できません。途中からは変更が効かないので、後から大きな変更が入ると最初から全てやり直しという大変労力のかかるものでした。専用のコンピューターは母が操作をしていましたが、プリンターの解像度が低いためデータを札幌まで送って印画紙に焼いてもらい、それをさらにフィルムに焼いて、印刷の版に焼き付けて、版を作って印刷をするというにかく手間と時間のかかる作業。加えて一書体そろえるのに30万円以上かかるため、なかなか書体を増やすことができず、しばらくは写植機と併用していました。社長が営業マンに言われるまま数百万する新しい専用コンピューターを購入しようとしたのですが、今後はパソコンにシフトしていくだろうと考えストップ。

そんな時にApple社のパソコンMac上で印刷物のデータを制作するという流れがでてきました。さっそくMacとデザインソフトのイラストレーターを購入。使ってみるとワープロソフトとは全然違い自由自在に文字の大きさを変えたり自由に描画ができるという素晴らしいものでした。これでかなりのことができると思いましたが、新聞や冊子の制作にはやはり日本語組版の専用ソフトがないと難しく、展示会で探していたところ、300万円以上するソフトが150万円ほどで販売されていました。それでも高いと思っていたら、翌年には30万円以下まで下がったので飛びつきました。

Macとこの組版ソフト、デザイン制作のイラストレーター、画像処理のフォトショップとフォントを揃えることで、高価な専用コンピューター以上のことができるようになりました。そのうちにプリンタも綺麗に出力できるようになり、ようやくパソコン(Mac)で制作する流れに。合わせて当時はかなり高かったレーザープリンタを導入したことで校正に活躍。カラーでイメージしやすいとお客さまからは喜ばれオンデマンドの複合機を入れるまではかなり活躍をしてくれました。

ずっと手作業で行っていた製本作業も丁合機、折り機、綴じ機、製本機を相次いで導入し手作業だったものを自動化。印刷機に取り付ける刷版もパソコンから直接出力できる自動製版機を導入することでカメラの撮影から解放。かなり高額な機械でしたが、全国的にも早い段階で導入をすることでフィルムの現像処理をなくすことができました。持ち込み原稿から手作業で版を作成するアナログの製版機は原稿をスキャナーで読み込むことでこちらも処分。インクや洗浄液等のきつい匂いが嫌いだったので資材も環境負

荷のないものを積極的に取り入れていきました。

展示会に行くと1台数億円もするの大きな印刷機が展示されていましたが、資本力と大きな工場がないと導入することができません。そんな時に2千万円くらいで小型のカラー印刷機の話があり、一瞬迷いましたが工場の天井が低すぎて入らなかったのが不幸中の幸いでした。入れていたら借金で首が回らなくなっていたと思います。資本力のある会社は億単位の投資をして1枚数円を稼ぐ薄利多売の世界なので機械を24時間365日フル稼働させないと成り立ちません。印刷機は大量印刷に向いてますが、用紙の準備、版のセット、位置やインクの調整等、気温や湿度の影響も受けるため自動化されていないと大変手間のかかる作業です。

当社も戻って来た時点で借金がかなりあって、機械を買って減価償却が終わる頃にはまた新しい機械を買っての繰り返し、そこからは早い段階でオンデマンド機にシフトすることで小ロット印刷への対応、短納期に対応できるようになり、無駄に紙を消費する印刷機の稼働がかなり減りました。今考えると本当に設備投資に相当なお金をかけてしまったなと思います。

今、急激な時代の変化の中で印刷の需要が激減しています。「今後は何をしていくのか？」と考えたときに、納品した時のお客さまの喜ばれている顔が浮かんできて、大きなプロジェクトよりも、直接お客さまの顔を見ることのできる仕事できてよかったという思いがあります。

今の時代高速のインターネットが自由に使える、便利なアプリや多くの情報で溢れています。あまりお金をかけなくてもいろんなことができる時代になりました。逆にいろいろ選択肢がありすぎて難しくなっているようにも感じます。

今までは「限られた予算内でできるだけご要望に沿えるもの」を提供してお客さまに喜んでいただけてきました。そこは変えずにいろいろな業界や国や地域を見てきた経験を生かして、効果的な情報発信のサービスなどを提供することで、地域の活性化のお役に立てればと思います。

合わせて今年度からホームページの制作に少しずつ力を入れていきますのでホームページを作りたい、作り替えたいとお考えの方がいらっしゃいましたらぜひお声がけください。

■委員会・その他報告

なし

2023-2024 年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度 RI 会長
ゴードン R. マッキナリー

第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎(紋別港 RC)

Rotary



THE ROTARY CLUB OF NAYORO
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2023 ~ 2024 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2023.8.22(火)
第 7 回例会
通算第 3,075 回

第 65 代会長：藤田 健 慈
副 会 長：有 田 昭 宗
幹 事：湯 川 孝 一
編集責任者：クラブ会報委員会
編 集 担 当：奥 田 一 巳

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ 会員増強・新クラブ結成推進月間

本日のプログラム 第 1 回クラブフォーラム(会員増強選考担当)

次回の予告 8 月 29 日(火) 夜間例会

前回例会の記録 2023.8.8(火) RI2500 地区ガバナー公式訪問

- 齊 唱 国歌、奉仕の理想
- 司 会 水間 健詞 SAA
- ビジター なし

RI 第 2500 地区

ガバナー 鶴見誠一郎 様
第 2 分区ガバナー補佐 園部 一正 様
地区副幹事 河野 通彦 様

- ゲ ス ト なし
- メ ニ ュ ー 煮込みうどん

□ 出 席
会員 54 名 出席 32 名 出席率 58.2%

□ 出席率訂正
前週 61.1% 前々週 61.1%

□ 欠 席 者 23 名
和泉、岡本、奥山、小野寺、片平、上枝、木内、桑原、
駒津、坂田、鈴木、寺澤、中島、長久、野田、野村、
東野、三津橋、村上、山岸、吉田(次)、若沢、和田
各会員

□ 出席規定免除 0 名 内出席者 0 名

□ メ ー ク ア ッ プ 報 告
7 月 25 日 白木会員(名寄 RAC)
8 月 1 日 白木、高橋(伸) 各会員(名寄 RAC)
8 月 1 日 松前会員(名寄 RAC)

□ ニ コ ニ コ B O X

- ◎ 感謝 鶴見誠一郎ガバナー
- ◎ 鶴見ガバナー公式訪問ありがとうございます 藤田会長
- ◎ 名寄岩生誕 110 周年記念パーティーおよび
子供相撲無事終わりました 長谷川(良)会員

■ 会長挨拶及び報告 藤田 健慈 会長

2023-2024 年度 RI 第 2500 地区ガバナー 鶴見誠一郎様をお迎えし、名寄 RC を代表して心から歓迎のご挨拶をさせていただきます。

名寄 RC は 1959 年に旭川西 RC のスポンサーにより 25 名で発足しました。以来 64 年の歴史を積み重ね現在に至っています。現在は 55 名の会員が在籍し「奉仕の理想」の探求を続け、地域の皆さま方のご理解と、熱い支援を受けながら活動を続けています。名寄市は他の地方都市と同じく、少子高齢化や人口減少の波にさらされていますが、道北地区の中心都市としての役割を担うべく、個人が日々研鑽努力を続けています。歴代の先人達から地域発展の使命を託された我々ロータリアンは、継続の中に未来への変化を加えつつ、明るい地域社会の創造と、ロータリーの理念に基づいた国際奉仕活動への参画を目標に掲げ、日々活動を行っています。

鶴見ガバナーは、地区スローガンとして「今こそ変わる勇気を！ さあ、一歩前へ」とされました。私たち名寄 RC メンバー一同は、この日を境に日常から変化を生み出す活動へと一歩を踏み出しました。

今年度名寄 RC のスローガンは「日々の活動を継続させ、その先に夢ある未来を描こう」としてあります。コロナによって押しつぶされた日常を復活させ、その先に夢ある未来を創造しようとの思いを込めさせていただきました。

2023-2024 年度はガバナーと共に、一歩前へ出る行動を念頭に置きながら活動を行って参ります。一年間ご指導をよろしくお願いいたします。

意を尽くしません、公式訪問にあたり歓迎のご挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いたします。

■幹事報告 湯川 孝一 幹事

1. 来週 8月 15 日(火)は「休会日」です。次回は 8月 22 日(火)「第 1 回クラブフォーラム(会員増強選考担当)」になります。
1. 8月 29 日(火)の夜間例会において、佐々木徳暁(のりあき)会員の入会式と歓迎会を行います。皆さま出席をお願いいたします。

■新入会員バッジ授与 鶴見ガバナーより佐々木徳暁新会員へ。



■第 2 分区ガバナー補佐挨拶 RI第2500地区 第 2 分区ガバナー補佐 園部 一正 様

第 2 分区は昨日から士別 RC をスタートし、本日午前は中頓別 RC を訪問、午後には名寄 RC へやって参りました。



中頓別から大雨でしたが、中頓別の道の駅付近で天気が良くなり、無事名寄に到着しました。

ガバナーを迎え入れての公式訪問例会になります。限られた時間となりますが、皆さまと意見を交わしていければ幸いです。

私は皆さまと何度もお会いして、これから枝幸 RC、美深 RC と第 2 分区 5 クラブが風通しの良いクラブ付き合いを今後とも続けていければと強く思います。本日はよろしくお願いたします。



■ガバナー記念講演

RI第2500地区 ガバナー 鶴見 誠一郎 様

紋別港RCから参りました鶴見誠一郎です。大変お忙しい中、沢山の皆様に出席していただきありがとうございます。又、私にお時間をいただき、ありがとうございます。



先ほど、会長、幹事とは「懇談会」でお話をさせていただき、その後「意見交換会」という、今年新しい試みを設立させていただきました。その中で本音としてある程度、お話をさせていただきましたと思います。

私の方でいただくお時間の方につきましては「公式訪問例会」でのお話で、あくまでも公的な立場としてお話をさせていただきます。RIもしくはRI会長、又、規定審議会、RI理事会などの決定事項方針など、メッセンジャーとして皆様にお伝えしなくてはならない役目を担っています。そこで一方的な話となります。ただ一方的な話ではどうかと思ひまして、私が誠にせんえつながら地区の今年度の代表としての気持ち、又、思いをメッセージの中に上乘せをして会員の皆様にお伝え出来ればと思ひています。最後までお付き合いいただきたくよろしくお願いします。

スライドと共に見ていただくのですが、実はクラブ毎に資料を作り変えています。全クラブが同じ資料ではございません。ただし共通の部分

もあります。クラブに近づきたい、又、クラブに寄り添った内容での話をさせていただきたいと思ひ、クラブ毎に資料を作らせていただきました。

諸先輩方に感謝と言うことで、ロータリークラブを創立し発展させた諸先輩方。そして、今日までロータリークラブを守っていただいた先輩の皆様には厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

そして、今この会場にいる皆様にごさいますは、今年度は私が誠にせんえつながら地区のガバナーを務めさせていただきますこと、そして、この「公式訪問例会」の場を設けていただき、調整、お手配など、ご迷惑をかけたと思ひます。本当にありがとうございました。



実は私にとって名寄RCとは、今まで会員の皆様と交流を持つ機会がなかなか無かった様に思ひます。本日のご縁を大切に今度ともよろしく願ひします。



Rotary  CREATE HOPE in the WORLD



**国際ロータリー第2500地区
名寄ロータリークラブ様**

2023年8月8日(火)
公式訪問例会

Rotary  **皆様へ感謝**  CREATE HOPE in the WORLD

- ・今年度、地区ガバナーを務めさせていただきますこと
- ・本日、公式訪問例会の場を設けていただきましたこと

心より感謝申し上げます

Rotary  **わたしにとって**  CREATE HOPE in the WORLD

名寄ロータリークラブ様とは

今まで、なかなか会員の皆様と交流をもてる機会に恵まれませんでした。

本日のご縁を大切に、今後とも何卒宜しく願ひ申し上げます。



Rotary  2023年度 R I 会長テーマ  CREATE HOPE in the WORLD

2024

ゴードン.R.マッキナリー会長
(スコットランド・歯科医師)

 **世界に希望を生み出そう**

世界に渡る疲弊と不幸からの脱却には、希望がカギである

Rotary  **地区のテーマ**  CREATE HOPE in the WORLD

スローガン



今こそ変わる勇気を！さあ、一步前へ

今までが良くなかったという意味ではなく、
未来のために何かを変える必要があります

活動方針

行動することに意味がある

最初からダメだと決めつけず、さまざまなことをポジティブに考え、時には発想を転換し、自分を信じて、まずは行動してみる (一步前へ)

Rotary  **クラブ協議会について**  CREATE HOPE in the WORLD

- ・クラブ様も前年度までの準備完了を
- ・ガバナー補佐様の進行にて事前実施
- ・これが**実はスタンダード**といえます
- ・日本、全34地区のおおよそが採用
- ・小谷年度、佐渡年度も継続されます

ガバナー予定者は会を招集し皆様に出席いただきます
ガバナー補佐予定者の会の進行、何卒ご理解ください

農業・自然・冬季スポーツ

更なる発展を目指したロータリー「クラブおこし」ができないだろうか
・クラブの特徴、特性、長所、取組みなど継続的に情報を発信し続ける
・地元を中心に範囲を広げていく（RCの楽しさを伝える行事開催等）

色々な機会を探り、第一歩を!!

- 例) 有名和菓子店やメーカー採用の餅米の告知強化!?
クラブとして姉妹都市と交流事業の実現を検討!?

ロータリアンが輝くように
わたしたち自身が輝いてこそ、地域のため、そして、世界のためのロータリアンです。
わたしたちの活動をより多くの人に知っていただく
今、私たちが貢献していること、そして、これらからも貢献し続けることを。

地域を支える「すごい力」が集結
奉仕の理想に集い私たちが。地域の経済人、選ばれ者が集結しています。

まずは、地域住民がロータリーを体感
行事やイベントでロータリーブースなどを設け、展示、来場者がロータリーを体感。

一緒にやろう!!の想いを率直に伝える
仲間を増やすため、自分を飾らず、率直に気持ちを伝えることが大事かも・・・。

クラブおこしに必要なことかもしれません

- | | |
|-------------|--|
| 地域清掃キャンペーン | 地域住民と一緒に参加することで、共同体の結束を高める。 |
| 地域イベントのサポート | 地域の特色に合ったイベントのサポート。 |
| 高齢者支援 | 高齢者の話し相手として寄り添い、地域のつながりを強化。
地域の歴史・文化の保存 |
| 子ども支援 | 子どもたちの成長を支えるため、学習支援などを行う。 |
| 環境保護活動 | 植樹活動や野鳥観察会、リサイクルキャンペーンなど実施。 |
| 災害対策と防災教育 | 災害対策のワークショップや防災訓練を実施する。 |
| フードバンクや寄付活動 | 食品の提供や必要な物資を寄付する活動を行い、支援する。 |

例えば、これらにクラブ様が関わり、その結果として、
直接的・間接的にロータリークラブの活発化へつなげてみる

ポリオプラスについてのご相談

- ・ポリオについての理解を深めクラブ内で情報を共有する
- ・ロータリー財団が掲げている寄付目標額を把握する
- ・ポリオデー（10月24日）にはイベントへ参加する
※2500地区のイベント開催内容は現在調整中
- ・END POLIO NOW の旗などを例会の会場に
貼り出してみたいはいかがでしょうか？



- D：多様性**
自分が理解し、今まで受け入れてきた範囲を広げてみましょう
(自身のストライクゾーンの拡大)
- E：公平さ**
同じものを提供するのではなく、
必要なものを、必要としている人に、必要なだけ提供できるよう
考えてみましょう
- I：包摂性**
仲間として受け入れる（思いやり）

DEIは、目配り・気配り・心配りだと私は思います

青少年や若者を支援する事業

一般的に、教育、福祉、保健、医療、雇用
に関する施策が必要とされています。

ロータリーでは、次のプログラムがあります
ロータリー青少年交換（15～19歳）

RYLAセミナー（継続性を考え学友会設立を検討）

ローターアクターへの入会促進と地区全体のバックアップ

定期的にクラブ様の状況をお知らせ頂きます

2～3ヶ月ごとにヒアリング
クラブ様が最近または現在
どのような活動をしておら
れるか、また、状況でいら
っしゃるのかを確認させて
頂きたいと思っております。
ぜひご協力をお願いします。

共同に取り組むことも
クラブ奉仕サポート委員会を
今年度から設けております。
ヒアリング結果によりまして
助言させて頂く、または一緒
に解決に取り組むことを検討
したいと考えています。



よく耳にするお話

- ・寄付は志だから任意、強制されるものではない
- ・ロータリー財団は金集めのことばかり考えてる
私は、ちょっと違うと思います

・志だからこそロータリアンとして前向きに考える
・寄付という言葉だから抵抗がある。支援はどうか
奉仕の理想に集いし友よ、直接奉仕が難しくれば、
直接奉仕できる者に託し、その活動費の支援する奉仕を

年次基金 おひとり 150ドル
ポリオプラス おひとり 30ドル

毎月約2,000円、1日あたり約65円
これで目標が達成できます!!

2023年12月末までにクラブとして
「寄付ゼロ」をゼロにする目標をぜひ達成しましょう

- ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）～毎年1,000ドルの支援をご誓約
- ポリオ・プラス・ソサエティ（PPS）～毎年 100ドルの支援をご誓約
- ロータリー財団の認証に加盟されますので、ぜひご支援ください

「研修」という名称は、「ラーニング」へ
「リーダー」という名称は、「ファシリテーター」へ
変更となりますので、次年度からの組織表に導入ください



委員会・その他報告

なし

2023-2024 年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう
2023-2024 年度 RI 会長
ゴードン R. マッキナリー

第 2500 地区ガバナー
鶴見 誠一郎(紋別港 RC)

Rotary



THE ROTARY CLUB OF NAYORO
DISTRICT 2500 ROTARY INTERNATIONAL

2023 ~ 2024 名寄ロータリークラブ会報

R.I. 第 2500 地区 創立 1959 年 5 月 5 日

2023.8.29(火)
第 8 回例会
通算第 3,076 回

第 65 代会長：藤田 健 慈
副 会 長：有 田 昭 宗
幹 事：湯 川 孝 一
編集責任者：クラブ会報委員会
編 集 担 当：奥 田 一 巳

□例会日 毎週火曜日 12:30 ~ 13:30 (夜間例会 18:00)
□例会場 グランドホテル藤花(名寄市西 5 条南 4 丁目)
□事務所 名寄市東 1 条南 7 丁目 名寄商工会議所内
TEL (01654) 3-3155 FAX (01654) 2-0571
□ホームページ <http://cci.nayoro.biz/hp/nayororc/>

今月のテーマ 会員増強・新クラブ結成推進月間

本日のプログラム 夜間例会

次回の予告 9月5日(火) 第2回クラブフォーラム(雑誌・広報担当)

前回例会の記録 2023.8.22(火) 第1回クラブフォーラム(会員増強選考担当)

□齊 唱 それでこそロータリー

□司 会 水間 健詞 SAA

□ビジター なし

□ゲ ス ト なし

□メニュー お弁当

□出 席

会員 55 名 出席 29 名 出席率 52.7%

□出席率訂正

前週 64.8% 前々週 65.5%

□欠 席 者 26 名

和泉、大野、岡本、奥山、小野寺、片平、上枝、川瀬、木内、
桑原、駒津、坂田、鈴木、寺澤、中島、長久、野田、野村、
長谷川(良)、東野、松前、真鍋、三津橋、村上、吉田(次)、
吉田(肇) 各会員

□出席規定免除 0 名 内出席者 0 名

□メイクアップ報告

6月6日、13日、20日 和田会員(名寄 RAC)

7月11日 和田会員(名寄 RAC)

7月18日 笠原、和田 各会員(名寄 RAC)

7月25日 有田、笠原、和田 各会員(名寄 RAC)

8月1日 笠原、和田 各会員(名寄 RAC)

8月8日 岡本、山岸、若沢、和田 各会員(名寄 RAC)

□ニコニコ BOX

◎残暑お見舞い申し上げます 藤田会長

◎会員増強選考委員会担当例会無事終了しました

高橋(直)会員

◎ちょっと良いこと

池田会員、和田会員

■会長挨拶及び報告 藤田 健慈 会長

暑い日が続いています。北国名寄でさえこれほど暑いのですから、西日本等の 35 ~ 40 度近い暑さは、尋

常ではありません。これらの暑い夏は世界各地で起こっています。

アメリカのテキサスでは 27 日間にわたって 37 度を超え、アメリカの人口の約 3 分の 1 にあたる 1 億 1,300 万人に高気温に関する警告が出ているそうです。

当然いつも暑い北アフリカや中東、アジアでもこれまでにない暑さに見舞われています。中国北京では 41.1 度の過去最高温度を記録、世界中が高温にさらされています。そして、世界の平均気温が 17.04 度となり、過去最高を記録したと報道されています。この暑さは大気だけでなく海に蓄積されます。今年の春から夏にかけて、水面の温度が観測史上最も高くなっており、イギリス周辺では例年の水温から 5 度近くも上昇している場所もあるそうです。

海が通常よりも暖かくなると大気に影響し気象変動が起きます。近年の台風の進路や雨の多さもこのことに由来しているのでしょうか。気象変動は動植物の生態系にも影響します。鯨や鮭、サンマの取れ具合や、函館からイカがいなくなったのも、温暖化が一因と言われています。世界では、イギリスで河川や運河で魚の大量死や、オーストラリア周辺では生態系の変化により昆布の森が全滅、海鳥や鯨が餓死をする事案も起きています。またハワイの大火も強風と熱波、生態系の変化による植物の立ち枯れが原因といわれています。この温暖化は、無論、温室効果ガスの排出量増加が主因です。私たちは、もう何年も前からそのことに気づいていたにもかかわらず、その対策を十分に行ってこなかったかもしれません。どうすれば元の温暖な日本に戻れるのか、このことは私たちだけではなく世界中の人々が協力しあって一刻も早く対応しなければならぬ、地球規模の問題だと思えます。私たちも、日常の中でほんの少しでもいいので、温暖化ガスを減らす努力を、暑さを感じながら実践したいものです。

世界最大のCO₂排出国は中国で、その後アメリカ、インド、ロシア、日本と続きます。人口規模からいって、やはり日本の排出量は多い方です。

因みに食品ロスが一番多い国は、やはり中国、インド、ナイジェリア、インドネシアと続きます。日本は14位、年間523万トン、この量は世界で飢餓に苦しむ人々にむけた食糧支援量の1.2倍に相当します。そして日本国民がお茶碗一杯の食べ物を毎日毎日捨てている量に相当するそうです。

今回は暑さにちなんで、自分に出来ることを少し考えてみました。

会長報告

次年度ガバナー補佐として猿谷繁明会員を推薦させていただきました。次年度よろしくをお願いいたします。

■第1回クラブフォーラム（会員増強選考担当）

会員増強選考委員会 高橋 直樹 委員長

《役割》

クラブが、誰をも温かく歓迎し、積極的な参加を促し、楽しい体験を現会員や入会候補者に提供できる手助けをし、目標を達成するための実行項目を含めたクラブの会員増強計画を立てることです。



今年度は純増2名を目標にしています。

《クラブの現状》

クラブの会員維持や勧誘を助長する為に職業分類表を更新しました。

職業分類においても多様性を求められますので、特に未充填部分の情報提供をお願いします。

《入会候補者を見つける》

会員拡大の活動が活発に行われています。さらに情

■幹事報告

湯川 孝一 幹事

1. 8月29日(火)の「夜間例会」において、佐々木徳暁(のりあき)会員の入会式と歓迎会を行います。皆さん出席をお願いいたします。
2. ご案内通り「地区大会」が10月8日(日)紋別で開催されます。バスの時間ですが7時30分名寄発、20時30分名寄着予定です。到着後、直会を予定しています。
3. 「ガバナー公式訪問」の集合写真について、9月12日(火)締め切りです。
4. 「理事役員会」を8月29日(火)17時40分から時間を変更して開催します。

報の輪を拡げる為、「入会候補者情報ワークシート」に記入して提出をお願いします。

情報を委員会内で共有し、チラシを持参しながらクラブの紹介やお話をさせていただきます。

《会員の維持》

日頃の経験に関する「会員満足度アンケート」です。クラブをより良くする為の参考とさせていただきます。記入して提出をお願いします。

また、退会理由を知る事で事前に維持に繋げることが重要です。退会理由と会員維持のヒントを基に少しでも退会の減少ができればと思います。

何よりも、皆さんの例会参加がクラブの魅力アップに繋がっていくと思います。積極的な例会参加を引き続きお願いします。

ロータリーで 自分の可能性を 広げよう

rotary.org/get-involved から
ロータリーへの参加方法をご覧ください。

140万人の会員から成る世界的なネットワーク。ロータリーでは、地域社会の人たちが会員となり、手を取り合って活動しています。

多様な会員の視点や経験を活かすことで、社会のさまざまな問題に取り組み、変化を生み出すことができます。

入会を通じてできること:

- ・ 行動志向の人たちとつながる
- ・ 新しい友人をつくり、ネットワークを広げる
- ・ 地域社会の課題に創造的な方法で取り組む
- ・ 新しいスキルを身につけ、リーダーシップを発揮する

退会理由と 会員維持のヒント

クラブの強化は、退会理由を理解することから始まります。本ガイドの別項で説明している「退会者アンケート」は、クラブレベルでこの情報を収集するのに役立ちます。以下は、ロータリーが世界中のクラブにおける退会理由を調査した結果と、その対策です。

入会后1年以内の退会

1年以内に退会する会員の4人に3人は入会前に会員義務について説明を受けたにもかかわらず、40%は退会理由として費用や時間を挙げています。そのほかの会員は、関心が薄れた、期待したほどの体験や会員同士の交流がなかった、という理由を挙げています。クラブとかわりを持ってなかった、あるいはクラブ側に伝統や慣習を変えようという意欲が感じられなかったという人もいます。

対策
会員が1年以内に退会しているクラブに推奨される対策:

入会候補者対策	新会員対策	クラブの慣習対策
会員となることで得られる個人および職業人としてのメリット、会員として果たすべき義務を、十分に説明する。	有意義な入会式を行い、家族ぐるみで入会者を歓迎する。	現会員が新会員を歓迎する雰囲気をつくる(新会員と対話する機会を設け、例会と同じ席につくよう招く)。
クラブへの印象を尋ね、提案に応じて対策を練る意欲を示す。	オリエンテーションプログラムを実施し、ロータリーについてよく理解してもらい、特に関心のある分野に参加できる方法を紹介する。	新会員のメンターとなる会員を決める(メンターについてよく理解してもらい、特に関心のある分野に参加できる方法を紹介する)。メンターが新会員と定期的に対話し、会員としての経験が充実しているかどうかを尋ねる。
ロータリーの専門能力開発の機会について説明する(ランゲージセンターのリーダーシップとコミュニケーションのコースなど)。	クラブのニーズを満たすための方法ではなく、会員各自の関心や専門知識に合った方法で参加を促す。	例会では、楽しく、活気があり、堅苦しくない雰囲気を作る。ロータリー入会者のほとんどが有意義な奉仕活動に参加する機会を求めて入会していることを忘れない。

■委員会・その他報告

プログラム委員会 喜多 美仁 委員長

次週夜間例会の会員紹介は木賀会員になります。ご出席よろしくをお願いいたします。